

埼玉県議会議員

細川 たけし

●事務所連絡先

〒343-0022 越谷市東大沢2-4-2

電話/FAX 048-971-6566

info@hosokawa-takeshi.com

https://hosokawa-takeshi.com



「中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト」の概要

令和5年6月の台風第2号による大雨で発生した浸水被害を受け、中川・綾瀬川流域下流部の越谷市、春日部市、草加市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町で、「中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト」が開始されました。このプロジェクトは、国、埼玉県、および関係市町村が協力し、浸水被害の軽減を目指します。

主な取り組み内容

1.排水機能の強化

各市町で排水ポンプの整備や雨水貯留施設の設置を進め、内水氾濫対策を加速させます。

2.洪水対策

国と県が河川の堤防整備や河道掘削を行い、洪水氾濫対策を推進します。

3.ソフト対策

小型浸水センサーを使って流域の浸水状況を把握し、迅速な対応を図ります。

このプロジェクトは概ね5年以内に大幅な浸水被害の軽減を目指します。また、現在検討中の項目についてもプロジェクトに反映する方針です。

●全体事業費：約373億円【国：約246億円、県：約127億円】

●事業期間 令和5年度～令和12年度

※この他に、関係市町の実施する事業があります。



令和5年 台風2号 元荒川の様子



令和5年 台風2号 大吉調節池の様子

ご挨拶

おかげさまで、初当選より1年が経過いたしました。この1年間、皆様のご支援とご協力により議員活動を行ってまいりました。心より感謝申し上げます。

昨年の定例議会においては、本会議場で埼玉県政に対する一般質問を行い、県政の重要な課題や越谷市の地元問題に対して議論を深めることができました。また、今年3月には予算特別委員会の

委員に選出され、県の予算案に対し集中審議を行う機会も頂きました。

今後も市民の皆様から頂戴した貴重なご意見やご提言を基に、埼玉県との橋渡しを果たし、市民の皆様の生活向上と県の発展ため全力を尽くしてまいります。

●主な議案(提出された全ての議案が可決しました)

- 第77号議案「埼玉県税条例の一部を改正する条例」の地方税法の一部改正に伴い、法人事業税の外形標準課税の対象法人を見直すもの。
- 第81号議案川口特別支援学校中央棟新築工事の工事請負契約の締結に係るもの。
- 議員提出議案「埼玉県特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例」





県政トピック

・越谷吉川線（吉川橋含む）4車線化

都市計画道路『越谷吉川線の吉川橋を含む』1.1km区間の拡幅工事が完了し、4車線での共有が開始されました。

・埼玉県警察岩槻高齢者講習センター オープン

5月21日内覧会を実施。5月下旬にオープンしたこのセンターは、高齢者講習1日最大120人、認知機能検査は1日最大180人を受け入れることが可能になり、埼玉県東南部の待ち日数の解消に期待できます。



越谷吉川線



高齢者講習センター

視察

・会派 静岡県・愛知県を視察（5月7、8日）

・静岡県では、「ケアプラン作成支援のためAIシステムの居宅介護支援事業所への導入支援」について説明を受け、介護支援専門員を取り巻く環境や課題解決に向けたAIの活用について学びました。また、県内の「地震防災センター」では、地震、火山、土砂災害に関する防災備蓄品や避難用品の詳細な説明を受け、避難生活の疑似体験や土砂災害・河川氾濫のメカニズムなど、様々な自然災害への対策について学びました。

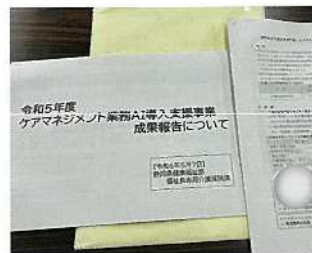
・愛知県では、「有料道路コンセッションの新たな枠組みを通じた地方創生」をテーマに、有料道路を取り巻く外部環境やコンセッションの導入経緯と運営状況の変化、そして成果について学び、その有効性を確認しました。さらに、県内で進めている「休み方改革」プロジェクトについて説明を受け、2024年度からの働き方改革の本格化に伴い、ワークライフバランスの充実と生産性向上を図る政策について学びました。

・委員会視察（6月4、5日）

- ・一般社団法人アントラーズホームタウンDMO（茨城県鹿嶋市）
- ・とちぎビジネスAIセンター（栃木県宇都宮市）



地震防災センター（静岡県）



ケアプラン作成支援（静岡県）



アントラーズホームタウンDMO（茨城県）



とちぎビジネスAIセンター（栃木県）

活動日誌



4月6日春の全国交通安全運動出発式



5月16日第52回浦和田線建設促進期成同盟会の定期総会



5月16日第44回東埼玉道路建設促進期成同盟会の定期総会



5月19日消防団統一訓練



5月20日中川・綾瀬川流域改修促進期成同盟会



6月1日越谷市自治会連合会定期総会



6月2日アルファーズ祝賀パレード



6月15日全国植樹祭1年前記念イベント



南越谷阿波踊りりっちゃん連練習中



Profile

細川 威 46歳

ほそかわ たけし

県議会：産業労働企業委員会、
自然再生・循環社会
対策特別委員

会 派：埼玉民主フォーラム

政 党：立憲民主党

<経歴>

1977年 7月埼玉県浦和市に生まれる
1982年 越谷市に移住
1990年 越谷市立弥栄小学校卒業
1993年 越谷市立北陽中学校卒業
1996年 獨協埼玉高等学校卒業
2001年 東海大学工学部卒業
2003年 (国立)北陸先端科学技術大学院大学修了
2003年 衆議院議員 細川律夫事務所 秘書
2007年 越谷市議会議員選挙 初当選
2011年 埼玉県議会議員選挙 惜敗

細川 たけしオフィシャルサイト▶

・NPO事務局長、運送会社で働きながら
政治活動を行う

2015年 越谷市議会議員選挙 2期目当選

2019年 越谷市議会議員選挙 3期目当選

2023年 埼玉県議会議員選挙 初当選

<家族> 妻と子ども（中学生、小学生）

<趣味> 阿波踊り、野球、育児、

埼玉県議会議員

細川 たけし

●事務所連絡先

〒343-0022 越谷市東大沢2-4-2

電話/FAX 048-971-6566

info@hosokawa-takeshi.com

https://hosokawa-takeshi.com



越谷吉川線・吉川橋 4車線化へ



日頃より県政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
この度、都市計画道路越谷吉川線の吉川橋を含む1.1km区間の拡幅工事が完了し、**7月5日より**4車線での共有が開始いたします。

1 事業概要

区間：越谷市大成町七丁目から
吉川市平沼まで
延長：約1.1km

幅員：23.8m～25.8m
着手年度：平成19年度
事業費：約121億円

吉川橋

Before



After



2 供用開始日と効果

この区間の4車線化が完了し、2024年7月5日(金)より供用開始となります。また、都市計画道路三郷吉川線の吉川市内一之橋交差点から越谷吉川線との交差点までの0.6km区間も同日に4車線化され、供用が開始されます。



吉川橋から越谷市方面の様子(6月上旬)



吉川橋工事中①(6月上旬)



吉川橋工事中②(6月上旬)



吉川橋から吉川市方面の様子(6月上旬)



4車線化の効果

道路ネットワークの強化

都市計画道路三郷吉川線の0.6km区間も合わせて4車線化することにより、円滑な道路ネットワークが強化され、通過時間の短縮が期待できます。

2. 防災機能の向上

橋梁架け替えにより老朽化が解消されるとともに、災害時における輸送路の確保など、防災機能の向上が期待できます。

3. 地域活性化の促進

「越谷レイクタウン」や「吉川中央土地地区画整理事業」等の開発に伴う交通需要増加に対しても円滑な交通が確保でき、地域活性化の促進が期待できます。

これからも皆様の安全で快適な生活を支えるために、県土整備に努めてまいります。
ご理解とご協力をお願い申し上げます。

Profile

細川 威 46歳
ほそかわ たけし

県議会：産業労働企業委員会、
自然再生・循環社会
対策特別委員
会 派：埼玉民主フォーラム
政 党：立憲民主党

<経歴>

1977年 7月埼玉県浦和市に生まれる
1982年 越谷市に移住
1990年 越谷市立弥栄小学校卒業
1993年 越谷市立北陽中学校卒業
1996年 獨協埼玉高等学校卒業
2001年 東海大学工学部卒業
2003年 (国立)北陸先端科学技術大学院大学修了
2003年 衆議院議員 細川律夫事務所 秘書
2007年 越谷市議会議員選挙 初当選
2011年 埼玉県議会議員選挙 惜敗

細川 たけしオフィシャルサイト ▶



・NPO事務局長、運送会社で働きながら
政治活動を行う
2015年 越谷市議会議員選挙 2期目当選
2019年 越谷市議会議員選挙 3期目当選
2023年 埼玉県議会議員選挙 初当選

<家族> 妻と子ども(中学生、小学生)
<趣味> 阿波踊り、野球、育児、

埼玉県議会議員

細川 たけし

●事務所連絡先

〒343-0022 越谷市東大沢2-4-2

電話/FAX 048-971-6566

info@hosokawa-takeshi.com

https://hosokawa-takeshi.com



ご挨拶

2・3月議会では予算特別委員会が開催され、令和6年度における埼玉県の重点施策等について審議が行われました。今回の予算案は、知事が「歴史的課題への挑戦と未来への確かな布石」と位置づけ、一般会計で2兆1,197億4,400万円に及ぶ規模で編成されました。この金額は、新型コロナウイルス関連予算が計上された直近の年度を除けば、過去最大の規模になります。私は予算案に選出され、企画財政部、農林部、環境部、都市整備部など幅広い部門にわたり主要な施策等に質疑を行いました。審議を経た結果、私が所属する埼玉民主フォーラムとしてこの予算案に賛成を致しました。議会最終日にはこの議案に対し賛成討論を行い、予算案が埼玉県の直面する多様な課題に対し、総合的かつ戦略的に取り組むために編成されていることなどを主張しました。



『予算特別委員会の主な質疑応答』

●企財財政部

問 個人県民税の内訳には配当割と株式等譲渡所得割があるが、最近の日経平均の過去最高更新や新NISAの開始により株式相場の動向が当初予算の歳入にどのような影響を与えるか？

答 株式市場の好調を反映して、株式等譲渡所得割は増額見込みである。一方で、配当割については企業の業績と株式市場の直接的な連動がないため、16.2%減の約118億円と減少見込みである。

●選挙管理委員会

問 令和5年度に埼玉県で行われた県議会議員選挙と知事選挙の投票率がそれぞれ23.76%、34.92%であり、高いとは言えない投票率だった。これらの結果に対する評価や総括は？

答 過去最低だった投票率に対し、様々な要因が影響していることが認められる。特に、政治に対する関心が低い若年層の割合が多かった。さらに知事選では暑さの影響もあった。この状況を重く見て、今後は市町村選挙管理委員会と連携し、県民の政治や選挙への関心を高めるための取り組みや、投票しやすい環境の整備、将来の有権者の投票行動を促すような取り組みに努める必要があるとの認識している。

●農林部

問 農業の後継者不足や新規就農者の減少により人手不足に悩んでいる。埼玉県農林水産業振興基本計画に設定された指標、例えば新規就農者数や農業法人数、農家の生産農業所得の目標についての現状は？。

答 基本計画の21指標について、令和4年度の数値では、目標値の90%以上を達成した指標が15項目、90%未満で80%以上が2項目、80%未満が4項目である。「新規就農者」と「農業法人」の数値目標は令和3年度・4年度ともに達成しており、順調に推移している。



●農林部

問 越谷で都市型農業としていちごの水耕栽培に力を入れているが、埼玉県全体として生産量が追いついていない現状がある。今後、埼玉県オリジナルいちごの生産拡大を目指す際の数値目標は？

答 生産量の数値目標は設定されておらず、代わりに生産面積に焦点を当てた目標が設定されている。令和9年度までに県育成品種の苗の増産を目指し、90万本の増産を予定している。これにより生産ベースが12.8ヘクタール拡大し、令和9年時点で県育成品種の栽培面積を令和5年の2倍以上の31.9ヘクタールにすることを目標としている。

●環境部

問 平成24年から始まったシラコバトの生息状況調査で、令和5年の越冬期には生息個体数が17羽に減少している。そして昭和40年から県の鳥として指定されているにも関わらず個体数が減少している理由や、保全対策事業の効果が見られない現状についての見解は？

答 シラコバトの減少原因について、その小型で飛行能力が低いこと、また、主な餌場であった養鶏場が鳥インフルエンザ対策によりアクセス禁止となったことが挙げられる。これらの理由から野生のシラコバトが減少している。

●県土整備部

問 昨年6月の大雨被害を背景に、中川・綾瀬川流域が特定都市河川に指定された。その指定の理由やメリットは？

答 埼玉県内で特定都市河川に新たに指定された中川・綾瀬川流域は、24市町を含む約886平方キロメートルに及ぶ。この指定の目的は、雨水貯留浸透施設の整備を促進し、浸水被害を防止・軽減するためである。指定のメリットには、法に基づく計画による事業の国の予算重点化と加速がある。

●都市整備部

問 「GOGO空心菜」事業では、越谷市の大相模調節池に浮島を設置し、空心菜などの水耕栽培を通じて水質改善を目的とした事業が計画されている。大相模調節池がこの事業の場所として選ばれた理由と、空心菜を使用する理由は？

答 大相模調節池が選定された理由は、親水性の向上と水辺での

賑わい創出の取り組みの一環である。また近年アオコの発生が問題となっている状況である。空心菜が選ばれた理由は、アオコの発生原因である窒素・リンを多く吸収し、アオコが多く発生する夏場に栽培に適しているため。

●下水道

問 共同災害訓練の実施に関して、災害は特定の地域や市町村に限定されず広域に影響を及ぼすため、下水道機能の早期復旧などには県のリーダーシップが重要であると考えているが、災害時における県の役割は？

答 令和4年7月の集中豪雨時、県は下水道公社職員を派遣し、日本下水道管路管理業協会と協力してバキュームカーの派遣などの支援調整を行い、施設復旧に貢献した。県は災害時に市町村や組合への支援調整を中心に行う役割を担っている。

視察

人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会

「株式会社ワントゥーテン」では、AIやXRなどの最先端技術を駆使し、文化とスポーツの振興に向けた革新的なプロジェクトを展開しています。「CYBER SPORTS」プロジェクトは、パラスポーツの魅力をより多くの人に伝えるため、VRやセンサー技術を用いて、観戦や体験の機会を拡大するプロジェクトです。この取り組みにより、パラスポーツへの関心や理解が深まることが期待されます。

「成城大学・スポーツとジェンダー平等国際研究センター」はスポーツを通じてジェンダー平等を推進することを目的とし、女性が自分の意欲と能力に応じて活躍できる社会の実現を目指しています。活動は多岐にわたり、女性のスポーツ参加の促進やトラン



株式会社ワントゥーテン



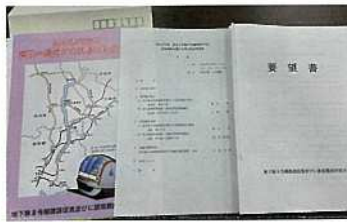
成城大学・スポーツとジェンダー平等国際研究センター

スジェンダー選手の出場規制など、スポーツとジェンダーに関連する問題の研究や発信を行っています。

活動日記



1月23日
「埼玉県総合治水事務所」
県内の河川状況をヒアリング



2月5日
『東京8号線の早期建設並びに延伸誘致に関する埼玉県知事要望』に出席



2月7日
「障害者就労訓練施設しらこぼと」を視察



2月10日
越谷市PTA連合会主催の「文化の集い」に参加



2月11日 「大沢地区総合防災訓練」に参加



3月16日
「越谷市役所新庁舎グランドオープンセレモニー」に出席

細川 たけしオフィシャルサイト▶



Profile

細川 威 46歳

ほそかわ たけし

県議会：産業労働企業委員会、
自然再生・
循環社会対策特別委員会
会 派：埼玉民主フォーラム
政 党：立憲民主党

<経歴>

1977年 7月埼玉県浦和市に生まれる
1982年 越谷市に移住
1990年 越谷市立弥栄小学校卒業
1993年 越谷市立北陽中学校卒業
1996年 獨協埼玉高等学校卒業
2001年 東海大学工学部卒業
2003年 (国立)北陸先端科学技術大学院大学修了
2003年 衆議院議員 細川律夫事務所 秘書
2007年 越谷市議会議員選挙 初当選
2011年 埼玉県議会議員選挙 惜敗

・NPO事務局長、運送会社で働きながら
政治活動を行う

2015年 越谷市議会議員選挙 2期目当選
2019年 越谷市議会議員選挙 3期目当選
2023年 埼玉県議会議員選挙 初当選

<家族> 妻と子ども(中学生、小学生)

<趣味> 阿波踊り、野球、育児、
痩せないダイエット

細川 たけし

●事務所連絡先

〒343-0022 越谷市東大沢2-4-2

電話/FAX 048-971-6566

info@hosokawa-takeshi.com

https://hosokawa-takeshi.com



*このたび発行する県議会レポートは、総選挙が行われた関係で9月定例会と12月定例会の合併号となります。

ご挨拶

NEW YEAR2025

昨年(2024)の10月下旬には衆議院議員選挙が行われ、国内政治が大きな転換期を迎えています。同時に、世界情勢が激動する中で物価高やエネルギー価格の高騰が続いており、日々の生活への影響を感じる機会が増えております。こうした状況下で、県議会としても県民生活の安定に向けた具体的な施策を一層推進していく責務を感じております。

また、昨年(2024)の11月には私が委員として参加した決算特別委員会が開催され、埼玉県の予算執行の状況について鋭意質疑を行い、県民の皆さまに信頼される県政運営のあり方を提言させていただきました。

さらに、埼玉県の課題である水害対策についても進展がありました。中川・綾瀬川流域の水害対策計画の策定が具体的に進められており、災害に強い埼玉県づくりに向けた重要な一歩を踏み出しています。県民の安全・安心を第一に考えた政策を今後も強力に推進してまいります。

本年も、地域の皆さまの声を丁寧にお伺いし、より良い埼玉県をつくるため、引き続き全力で取り組んでまいります。本レポートが皆さまに県政の現状や取り組みを知っていただく一助となれば幸いです。

令和6年9月定例会 概要

1 一般会計補正予算

- 医療的ケア児の通学支援
福祉タクシー利用時の看護師費用支援に必要な経費を計上。
- 公共事業の追加・適正工期の確保
資材不足などで年度内完了が困難な工事の適正工期確保のため、繰越明許費を設定。

- 補正予算総額
50億1,156万2千円（累計額2兆1,247億5,556万2千円）。
- 2 児童相談所設置条例の改正
● 朝霞市に新たに児童相談所を設置。
- 3 川口北警察署庁舎の工事契約
● 「(仮称)川口北警察署庁舎」の建設に関する3件の工事請負契約。

決算特別委員会 委員に選出 概要

令和5年度の決算では、新型コロナの5類移行を経て、県税収入が過去最高を更新し、歳入・歳出ではコロナ禍以前の令和元年を超える水準となりました。埼玉版スーパー・シティプロジェクトやサーキュラーエコノミー推進、スマート農業普及、物価高騰対策など喫緊の課題に対応し、DX推進やデジタル人材支援も進められるなど、適正かつ効率的な予算執行されていることを確認しました。また、工業用水道や流域下水道事業においては、耐震化や高度浄水処理、下水汚泥の肥料利用といった災害対策や資源活用が適切に進められており、企業会計の予算執行も適正と判断しました。



大久保浄水場の視察

決算特別委員会 質疑

●産業労働部

細川委員 セカンドキャリアセンター利用者の就職率の評価と改善点は？また、高齢者の職場定着支援や短期離職防止策の効果は？
雇用労働課長 就職率は約5割弱であり、全国ハローワーク平均の25.3%を大きく上回る。地域密着型の相談や職業紹介が成果に結びついていると評価している。一方で、就職支援の具体的効果検証は課題と認識している。県としてはシニア向けインターンシップを通じ、求職者と企業双方のミスマッチ防止に取り組んでいる。

●警察本部

細川委員 外国人に対する指定通訳官や民間通訳人の令和5年度の人数と支出額は？また、主要言語以外への対応やIT技術の活用状況とその評価・課題は？
刑事総務課長・通信指令課長 指定通訳官145名、民間通訳人258名の計403名を57言語で運用。支出額は合計7,840万円。主要言語以外では民間通訳人や隣県警察の協力で対応している。地域警察官は外国語翻訳アプリを活用し、外国人との意思疎通に効果を発揮している。



令和6年12月定例会 概要

1 一般会計補正予算

- ・農業水利施設の省エネ化支援
省エネ化を図る施設管理者への支援金を交付。
- ・県有施設の光熱費増額
エネルギー価格高騰に対応し、県立学校などの光熱費を増額。
- ・補正予算額
9億5,707万3千円（累計予算額：2兆1,294億8,795万2千円）。

2 条例改正等

- ・水道用水料金徴収条例改正
水道用水供給事業の健全経営を目的に水道用水料金を改定。
- ・流域下水道経費負担の設定
関係市町が負担すべき流域下水道の維持管理費用を定める議案。
- ・議員提出議案
埼玉県中小企業制度融資の損失補償契約に係る回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例
埼玉県拉致問題等の早期解決に向けた施策の推進に関する条例

トピック

・中川・綾瀬川流域水害対策計画について

中川・綾瀬川流域では、これまでの浸水被害や気候変動による水害リスクの増大を踏まえ、安全な流域を実現するため、令和6年3月29日に43河川を特定都市河川・流域に指定しました。その上で、流域全体で浸水被害の防止・軽減を図る「流域水害対策計画」を策定するため、「中川・綾瀬川流域水害対策協議会」を設立しました。協議会では計画の素案を作成し、住民からの頂いた意見をこの協議会において十分に検討したうえで、「中川・綾瀬川流域水害対策計画（案）」を作成します。

視察

・埼玉県産業技術総合センター

センターは「技術支援」、「研究開発支援」、「事業化支援」の三つの基本支援を業務の柱として県が設置する公設試験研究機関。

・草加柿木フーズサイト

この産業団地は、事前エントリー方式により進出企業を造成工事前に募ることで、企業の希望に合わせた区画整備を行うエントリー＆オーダーメイド方式を採用した県内第1号の産業団地。

・その他

アイリスオーヤマ株式会社、
七日町商店街振興組合



埼玉県産業技術
総合センター



草加柿木フーズサイト



アイリスオーヤマ



七日町商店街振興組合

活動日誌



9月8日 消防団



9月21日 協働フェスタ



9月28日 ななサボ祭り



10月6日
大沢地区クリーン作戦



10月13日
大沢地区スポーツフェスティバル



11月3日 市民体育祭
ファミリースポーツデー



11月10日
越谷市平和展



11月16日 大沢地区
ふれあいフェスタ



11月17日 自治会
グラウンドゴルフ大会



11月18日 PTA国会見学



11月27日
交通安全市民大会



12月1日 駅伝競走大会



12月2日 県議会救命講習

Profile

細川 威 47歳
ほそかわ たけし

県議会：産業労働企業委員会、
自然再生・循環社会
対策特別委員
会 派：埼玉民主フォーラム
政 党：立憲民主党

<経歴>

1977年 7月埼玉県浦和市に生まれる
1982年 越谷市に移住
1990年 越谷市立弥栄小学校卒業
1993年 越谷市立北陽中学校卒業
1996年 獨協埼玉高等学校卒業
2001年 東海大学工学部卒業
2003年 (国立)北陸先端科学技術大学院大学修了
2003年 衆議院議員 細川律夫事務所 秘書
2007年 越谷市議会議員選挙 初当選
2011年 埼玉県議会議員選挙 惜敗

細川 たけしオフィシャルサイト ▶

・NPO事務局長、運送会社で働きながら
政治活動を行う
2015年 越谷市議会議員選挙 2期目当選
2019年 越谷市議会議員選挙 3期目当選
2023年 埼玉県議会議員選挙 初当選

<家族> 妻と子ども（中学生、小学生）
<趣味> 阿波踊り、野球



埼玉県議会議員

細川 たけし

●発行 埼玉民主フォーラム・越谷第1支部

〒343-0022 越谷市東大沢2-4-2

電話/FAX 048-971-6566

info@hosokawa-takeshi.com

https://hosokawa-takeshi.com



2月28日 本会議場にて一般質問を行う

ご挨拶

3月27日、埼玉県議会定例会が終了しました。今定例会では、埼玉県の当初予算をはじめ、八潮市の道路陥没事故に対応する補正予算など、県政の重要課題について議論が交わされすべての議案が可決されました。

私も執行部に対して一般質問を行い「視覚障害者が地域で安心して暮らせる施策の充実」、「県立学校のトイレ環境の整備」、「越谷市内の調節池整備と安全対策」など合計14項目について県の姿勢を問い、改善を求めました。また、所属する産業労働企業委員会や「然再生循環社会対策特別委員会においても、地域経済や環境政策に関する課題を取り上げ、県の取組を前進させるための議論を行いました。

今後も、皆様の暮らしをより良くするために、県政の現場で全力を尽くしてまいります。本レポートでは、今定例会の詳細をご報告いたしますので、ぜひご一読ください。

令和7年2月定例会 概要

◎ 一般質問の概要

●「視覚障害者の方々の環境整備について」

問 障害者向けのバリアフリー整備を進めているが、視覚障害者にとって実際には使いづらいという声を聞く。トイレのボタン配置が分かりにくく誤操作が発生するなどの問題が指摘されている。そこで、当事者の意見をどのように反映し、どのように実用的な設計を行っているのか？



答 福祉のまちづくり条例に基づき、建築物や道路などの整備基準を定め、利用者のニーズを考慮した設計を求めている。県有施設では、利用者の意見を可能な範囲で改修に反映してきたが、視覚障害者の意見を取り入れた事例はなかった。今後は、視覚障害者の意見を収集し、バリアフリー整備に生かすとともに、好事例を広く共有し、関係者へ周知を図る。こうした取組を継続し、誰もが使いやすい環境整備を進めていく。

●「県立学校のトイレ環境の整備について」

問 学校のトイレ整備は衛生環境の向上や感染症予防に不可欠であり、和式トイレの利用率が低下する中、洋式化が急務である。特に県立高校の特別教室棟や体育館では老朽化が進み、衛生面からも早急な改修が求められている。特別支援学校でも和式トイレが残り、バリアフリーの観点から改修の必要性が高まっている。そこで、特別教室棟や特別支援学校のトイレ改修の現状と今後の計画について県の方針は？

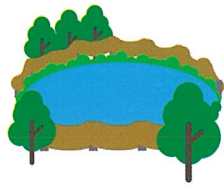


1月20日
市内県立高校トイレの視察

答 県立高校では、普通教室棟を優先してトイレの洋式化を進めてきたため、特別教室棟では洋式トイレが約4割にとどまっている。老朽化対策として、大規模改修に合わせ計画的に洋式化を進める方針。特別支援学校では、トイレトレーニング用の和式トイレが一部残っており、今後も学校の意向を確認しながら改修を進める。

●「越谷市内の調節池整備と安全対策について」

問 近年の気候変動により、越谷市では大雨による浸水被害が深刻化しており、新たな治水対策が急務となっている。「中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト」の一環として、新方川に調節池が整備されるが、この施設がどの程度の降雨に対応できるのかを問う。また、新たな調節池が地域の憩いの場としてどのように活用されるのか、さらに、工事期間中や完成後の安全対策、維持管理の責任分担については？



答 調節池は令和5年6月の大雨規模の降雨による床上浸水被害を解消する計画で、平常時には市街地のオープンスペースとして魅力的な空間となるよう、地元の意見を反映し整備する。安全対策については令和7年初頭に説明会を実施し、騒音や交通の影響を抑えながら進める。完成後は防護柵や看板を設置し、安全管理と維持管理については越谷市と協議して進める方針である。

●その他

「公立行院が直面する課題について」、「インフルエンザ等備蓄治療薬の有効的な活用方法について」、「中学校部活動の地域クラブ活動への移行に関する進捗と課題解決について」など合計14項目について質問を行った。

◎令和7年度当初予算

県は、「歴史的課題への挑戦と未来への躍進」をテーマに、令和7年度の当初予算を2兆2,308億9,000万円(一般会計)規模で編成しました。重点施策として、人口減少・超少子高齢社会への対応と防災・減災対策の強化を掲げています。また、「日本一暮らしやすい埼玉」の実現を目指し、県民の生活支援、医療・介護の充実、交通インフラ整備を行います。歳入では、県税収入を8,794億円と見込んでいます。

当初予算については、持続的な経済成長と危機管理の強化を軸に、県民が安心して暮らせる環境を整えることを確認できましたので、予算案に賛成しました。

◎主な議案

「埼玉県職員定数条例の一部改正」

- 児童虐待防止対策強化のため知事部局の職員を94人増員。
- 人事委員会事務局に3人、下水道局に10人をそれぞれ増員。

「埼玉県学校設置条例の改正」

県立高校12校の統合に伴う名称変更。

「令和6年度補正予算」

- 物価高騰対策、防災・減災、国土強靱化推進のため、約557億円を追加。
- 八潮市道路陥没事故に関する補正予算 合計90億円



視察・活動日誌

1月 各種団体 賀詞交歓会



1月12日
大沢・北越谷地区 二十歳の集い



1月23日 彩の国ビジネスアリーナ視察



1月29、30日
東芝研究開発センター、
太陽光パネルのリサイクル
センター視察



1月31日
埼玉県立大学視察



2月7日 八潮市道路陥没事故 議員意見交換



2月9日 大沢地区総合防災訓練



3月9日 越谷市体育協会創立70周年記念式典



2月12日
会派予算要望の回答を受取る

Profile

細川 威 47歳
ほそかわ たけし

県議会：産業労働企業委員会、
自然再生・循環社会
対策特別委員
会 派：埼玉民主フォーラム
政 党：立憲民主党

<経歴>

1977年 7月埼玉県浦和市に生まれる
1982年 越谷市に移住
1990年 越谷市立弥栄小学校卒業
1993年 越谷市立北陽中学校卒業
1996年 獨協埼玉高等学校卒業
2001年 東海大学工学部卒業
2003年 (国立)北陸先端科学技術大学院大学修了
2003年 衆議院議員 細川律夫事務所 秘書
2007年 越谷市議会議員選挙 初当選
2011年 埼玉県議会議員選挙 惜敗

細川 たけしオフィシャルサイト ▶

・ NPO事務局長、運送会社で働きながら
政治活動を行う
2015年 越谷市議会議員選挙 2期目当選
2019年 越谷市議会議員選挙 3期目当選
2023年 埼玉県議会議員選挙 初当選

<家族> 妻と子ども(中学生、小学生)
<趣味> 阿波踊り、野球、育児、



「信頼」でつくる、くらしの安心と地域の未来。

県政レポート夏号

埼玉県議会議員(上尾市・伊奈町選出)

まちだ皇介

こうすけ

まちだ
皇介
プロフィール

1979年7月31日生。身長188cm。上尾市緑丘在住。
桶川市立川田谷小学校、桶川西中学校、蕨高校、日本大学商学部卒業。
大学卒業後、テレビ番組制作会社、代議士事務所勤務。
2007年 上尾市議会議員に28歳で初当選。以後、3期連続当選。2017年 上尾市議会副議長。
2019年 埼玉県議会議員(南13区上尾市・伊奈町)に初当選。2023年 2期目の当選。



9月定例県議会の一般質問にて、

「介護報酬、特別支援学校の不登校の課題」などについて問う！

訪問介護の基本報酬引下げへの対応を！



まちだ皇介's Question

Q

■ 今年度の介護報酬改定で、全体では1.59%のプラス改定となったが、訪問介護の基本報酬は引き下げとなった。小規模事業者においては、事業収入の減少が予想され、経営の悪化、倒産する事業所の増加も懸念される。

厚労省は、処遇改善加算を一本化し、職員の給与の上昇を図る方針だが、小規模事業者からは、手続きや申請が人手不足の中で負担となり、要件のハードルが高いという声も伺っている。そのような声を踏まえ、会派として、3月に訪問介護の基本報酬引下げの見直しや小規模事業者でも処遇改善加算が取れる支援など、国への働きかけを含め、改善要望を知事へ提出した。

そこで、今回の改定に関する所見と小規模事業者への対応について、知事に伺う。

A

大野もとひろ知事's Answer

■ 今回の改定について、国は、介護現場で働く方々の処遇改善を着実に進め、サービスごとの経営状況の違いを踏まえた対応を行ったと説明している。

しかしながら、訪問介護事業所の内、およそ3分の1は赤字という実態もあり、こうした事業所にとって今回の改定は厳しいものであったと考えられる。報酬の引下げと最近の物価高騰が重なり、県内の事業者団体からは小規模事業者の撤退や交通不便地でのサービス縮小などが懸念されると伺っている。

こうした声を受けて、介護サービス事業者の安定的な運営のため、社会情勢を反映した介護報酬とするよう、令和7年度の国の施策に対する要望を行った。

他方、今回の改定では訪問介護の基本報酬は引き下げられたが、処遇改善加算については、最大24.5%の加算が取得できるものとなっており、特別養護老人ホームの最大14%に比べ、高い加算率となっている。

議員から加算の要件を満たすのは、小規模事業者にとって高いハードルになっているというお話があったが、この点について、県としても様々な情報提供や社会保険労務士など専門家の派遣により、加算を取得できるようきめ細やかに支援をしていきたい。



特別支援学校の不登校等児童生徒への学びの保障を！



まちだ皇介's Question

Q

■ 昨年、特別支援学校の不登校の件で相談を受けた。小・中学校の児童生徒であれば、市町村が設置している教育支援センターや民間のフリースクールに通うことができる。しかし、障害のある児童生徒は、支援センターやフリースクールに通うことは現実的に難しく、学校への復帰が難しい場合、自宅にいるか、放課後等デイサービスに通うくらいしか選択肢がない。保護者が働いている場合は、日中は仕事を休む、長期になれば仕事を辞めざるを得ない。あるいは、子どもが望んでいなくても、やむを得ず学校に送り出す。こういう状況の方がどれくらいいるのだろうかと考えさせられた。

特別支援学校での不登校等長期欠席者の対応は、一義的には、専門性のある学校が対応することが最良ということは理解するが、多様な受け皿、学びの場があるべきと考える。

そこで、特別支援学校の不登校等長期欠席者に対し、学びの保障という観点から、支援

が限定されている点について、どのような認識、考えか。教育長に伺う。

また、学校外の不登校児童生徒の多様な学習機会の支援として、特別支援学校の児童生徒で考えれば、例えば、市町村の教育支援センターへの人的支援や支援センターの職員の資質向上に向けた取組なども考えられるが、教育長の考えを伺う。

A

教育長's Answer

■ 不登校等長期欠席者に対する学びを支援するためには、一人一人の状況に応じた多様な学習機会を確保することが重要である。特別支援学校の児童生徒は、障害の状態や特性等を踏まえた支援が必要なため、学校による支援が最適と考えるが、学校以外の学びの場が必要な場合に、議員ご指摘のとおり、特別支援学校における長期欠席者の学びの場の支援が現状では限定的であると認識している。学校外の多様な学習機会を確保するための支援については、議員お話しの特別支援学校の児童生徒を教育支援センターで支援する場合には、障害の特性等を踏まえた適切な支援ができる人員の確保が必要である。

人員確保に係る経費については、国において検討することとされており、国に対して、検討を進めるよう働きかけていく。また、職員の資質向上に向けた支援については、今年度新たに県立総合教育センターにおいて、市町村の教育支援センター職員を対象とした研修を実施する。さらに、県立特別支援学校の教員を教育支援センターに派遣し、専門的な助言や援助を行うことで、職員の資質向上に取り組んでいく。

こうした教育支援センターの機能強化に向けた支援に取り組むなど、学校以外の外部機関との連携を進め、特別支援学校の児童生徒に対する学校外の多様な学習機会の確保に努めていく。



まちだ皇介 6月定例会 一般質問項目

- 1 教員の負担軽減、人材確保策について
- 2 特別支援学校の児童生徒への支援について
- 3 上尾運動公園東エリアを含むスポーツ科学拠点施設の整備について
- 4 訪問介護の基本報酬引下げについて
- 5 私立幼稚園への持続可能な支援の在り方について
- 6 シラコバト団地まちづくりプロジェクトについて
- 7 地元問題について



← 質問・答弁はこちら



← 動画はこちら

【発行】 埼玉民主フォーラム上尾・伊奈支部 〒362-0036 上尾市宮本町10-26 佐藤ビル102

TEL:048-729-6272 FAX:048-729-6342 Eメール machida188.machida@gmail.com

まちだ 皇介

検索 ◀ まちだ皇介 ホームページはこちらをご覧ください ▶▶▶

